

日本工学院専門学校		開講年度	2019年度		キャリアデザイン4	
科目基礎情報						
開設学科	演劇スタッフ科		コース名			開設期 後期
対象年次	2年次		科目区分	必修		時限数 15時限
単位数	1単位					授業形態 講義
教科書/教材	必要時、資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。教材、機材は教室内のものを使用する。					
担当教員情報						
担当教員	山田 岳史			実務経験の有無・職種	有・舞台スタッフ	
学習目的						
卒業後、自立した社会人として活動するために、必要なビジネスマナーを身につけ、働くとはどういう意義を持ち、どのような資質が求められているかを学ぶ。後期に入り進路の決まった学生と活動中の学生が混在する中、各々の働くということのモチベーションの持続や社会にでて協働する意識を持ち活動を続けていくことを目的とする。業界的には後期の時期に及んでも企業からの求人や採用情報も入るため、未決定の学生は準備をおこたらず、活動を持続させる。						
到達目標						
ビジネスマナーや社会人として必要な一般常識を学び、社会にでて必要な能力を各自がイメージし組織で働く重要性の理解を深める。進路が決定した学生は職場となる企業（社会人として）でのルールやマナーを学習しコミュニケーションスキルを身につける。就職活動を継続している学生は、自己PR内容の充実を図り企業研究を進めながらアプローチをしていく。各学生の理想に近い進路を決定させることが目標。						
教育方法等						
授業概要	個人ワーク、グループワークを取り入れ、自己PRを自分の言葉で語り、構築できるようにしていく。並行して一般教養・一般常識のスキルも向上していく。社会の動きや状況の概説、その推移についても学ぶ。					
注意点	社会への移行を前提としたマナーで、授業に出席してもらう。就職活動も佳境に入り、個人差も出てくるので社会人となる意識の持続を促す。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。					
評価方法	種別	割合	備 考			
	小テスト	20%	一般常識、SPI対策のための小テストを実施			
	レポート	10%	希望企業へのアプローチを鑑み企業情報のレポート制作			
	平常点	70%	積極的な授業参加度、授業態度の評価。			
授業計画（1回～15回）						
回	授業内容			各回の到達目標		
1回	ガイダンス			就職活動とインターンシップの状況聞き取り		
2回	企業研究			求人や採用情報の告知、ガイダンス		
3回	一般常識 1			日本の社会情勢、今後の推移		
4回	一般常識 2			国語・数学・英語・社会・理科・文化、小テスト		
5回	一般常識 3			世界の社会情勢、今後の推移		
6回	一般常識 4			国語・数学・英語・社会・理科・文化、小テスト		
7回	一般常識 5			苦手分野の明確化、それによる対策と復習		
8回	一般常識まとめ			一般常識振り返り、まとめ		
9回	プレゼンテーション演習 1			前期の復習、制限時間内で自己紹介（自己PR）		
10回	プレゼンテーション演習 2			自己紹介振り返り、改善点を考える、まとめ		
11回	企業研究と就職活動報告 1			学生からの報告（進路決定まで行った内容を共有）		
12回	企業研究と就職活動報告 2			報告から改善点を考える、発表		
13回	協働するために重要とされるスキル			職場で必要とされる能力、コミュニケーションスキルについて		
14回	社会保険について			様々な社会保険を知る		
15回	まとめ			2年次振り返り		